

～市制施行 100 周年記念～

駒澤大学陸上競技部監督 藤田 敦史さんによる
「トップアスリート養成教室 陸上競技」を開催！

ターゲット 17.17

2024年7月23日

郡山市文化スポーツ部

スポーツ振興課

課長 渡辺 正樹

TEL：924-3448

SDGs ターゲット 17.17 「官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する」

今後の活躍が期待される高校生を対象に国内における著名な競技者を招き、必要な基礎知識、スポーツに対する考え方、技術などを学ぶトップアスリート養成教室を開催します。今回は、郡山ヒロセ開成山陸上競技場補助競技場改修後のリフレッシュオープンと市制施行 100 周年を記念し、郡山ヒロセ電機株式会社様の御協賛の元、白河市出身で現在、駒澤大学陸上競技部監督を務める藤田敦史氏をお招きし実施します。

- 1 日時 7月25日(木) 15:00～17:00
- 2 場所 郡山ヒロセ開成山陸上競技場補助競技場
- 3 協賛 郡山ヒロセ電機株式会社様
- 4 内容 陸上競技の実技指導 など
- 5 参加者 「こおりやま広域圏」在住・在学の高校生 50名
- 6 講師 駒澤大学陸上競技部 監督 藤田 敦史 氏
駒澤大学陸上競技部 部長 岩井 貴生 氏
駒澤大学陸上競技部員 2名



藤田 敦史 氏

<藤田監督の略歴>

福島県白河市（旧西白河郡東村）、清陵情報高等学校出身。

2015年4月に富士通から駒澤大学に出向し、陸上競技部コーチに就任。

2023年第99回箱根駅伝大会で、駒澤大学が史上5校目となる大学三大駅伝で三冠を成し遂げた後、大八木監督の退任発表と同時に監督の就任となった。

<郡山ヒロセ電機株式会社からのコメント>

郡山ヒロセ電機は、電子部品のコネクタの設計開発、販売を行っているヒロセ電機の国内製造拠点として昭和57年に郡山市で操業を開始し、40年以上の間、主に自動車や産業用機械向けのコネクタ製品を郡山から世界中に届けている会社です。

平成30年から郡山市開成山陸上競技場のネーミングライツスポンサー契約をさせていただいている御縁と、今年から親会社のヒロセ電機が駒澤大学陸上競技部のスポンサー契約を結ばせていただいた御縁から、駒澤大学、郡山市のご協力を得て、市制施行100周年記念事業への協賛として今回の企画が実現しました。福島県出身の藤田監督が率いる、大学駅伝界トップチームからの直接指導を通し、郡山地域のスポーツ振興と、藤田監督に続く、世界と戦えるトップランナーの創出につながれば幸いです。



2024（令和6）年郡山市は市制施行100周年!!

ひらけ 未来へ こおりやま